

邑楽町教育委員会会議録	
開会年月日時刻	令和6年7月24日（水）午前9時30分
閉会年月日時刻	令和6年7月24日（水）午前11時00分
開会の場所	邑楽町役場2階204会議室
議案事項	議案第22号 令和7年度使用教科用図書の採択について
その他	(1) 令和5年度邑楽町教育委員会点検評価報告書について (2) 令和6年度邑楽町教職員研修会の開催について (3) おうらスポーツフェスティバルについて (4) 長期欠席者の状況について (5) 令和6年8月行事予定について (6) 次回教育委員会について (7) その他
出席者	教 育 長 小林 淳一 委 員 岡田 真幸 委 員 谷津 洋子 委 員 中村 郷志 委 員 橋本 明香
説明員	学校教育課長 松崎 澄子 生涯学習課長 藤田 和良 教育委員会書記 森本 賢太郎

会議録	
議長（小林）	ただいまより、7月定例教育委員会を開会いたします。 まず初めに前回の議事録につきまして、中村委員、橋本委員にご署名をお願いいたします。 続きまして、今回の議事録署名人を決定いたします。 岡田委員、谷津委員にお願いしたいと思います。
議長（小林）	それでは、教育長事務報告を行います。 お手元の7月教育長事務報告資料をご覧ください。まず7月1日（月）は、教育長室にて築比地昭氏に中央公民館長の辞令を手交しました。その後の課長会議の後、3校（中野東小、邑楽中、邑楽南中）の校長先生方と個別に面談を行いました。今年度の学校経営の重点を説明してもらい、この3ヶ月間の成果と課題について聞き取りしたり助言したりしました。2日（火）も、朝から3校（中野小、高島小、長柄小）の校長先生方との個別面談を行いました。同日夜は部落解放同盟群馬県連合会邑楽支部の総会に出席しました。3日（水）は、午前中、大黒第2町営住宅新築工事の起工式に町長、副町長とともに出席しました。4日（木）は、管内小中学校長会と令和6年度青少年赤十字東部地区連絡協議会がありました。管内小中学校長会では諸連絡とともに、学校と地域との連携・協働の一層の推進についてお願いをしました。その後の青少年赤十字東部地区連絡協議会はオンラインでの参加でしたが、県内小中学校の青少年赤十字活動への取組みについて実践報告を聞きました。5日（金）は、午後、前橋合同庁舎にて、群馬県町村教育長研修会がありました。講師は文部科学省初等中等教育局財務課の廣石課長補佐で、演題は「教師を取り巻く環境整備について」でした。講演会の後、町村教育長同士で部活動の地域連携・地域移行の現状について情報交換を行いました。地域によって実態は様々で、どの地域も苦勞をしていることが分かりました。7日（日）は、町民体育館にて、第61回町内対抗卓球大会が開催されました。これは開会式にて挨拶をしました。8日（月）は、館林市文化会館小ホールにて、教科書調査研究報告会と教科書採択協議会がありました。11日（木）の午後は、県庁にて第2回県市町村教育長人事会議がありました。ここでは、令和6年度末人事について協議を行ったほか、県教委からは服務規律の確保や令和7年度採用公立学校教員採用試験の応募状況等について報告がありました。その後、役場に帰庁し、「2024 おうら祭り第3回実行委員会代表者会議」と、その後の実行委員会会議に出席しました。13日（土）は、午前10時から役場にて文化財保

	護調査員会議が開催されました。ここでは、令和5年度の文化財保護事業実施報告や令和6年度の事業計画、歴史的資料等の受け入れ等について協議が行われました。16日（火）は、課長会議でした。17日（水）は、19時より第1回スポーツ推進審議会が開催されました。昨年度の事業報告と今年度の事業計画のほか、第2回おうらスポーツフェスティバルについて報告が行われました。18日（木）の午後は、庁議がありました。同日の夜は第2回おうらスポーツフェスティバル第2回実行委員会が開催されました。この会議では、ポスター案や当日のタイムスケジュールについて協議を行いました。19日（金）の午後は、全員協議会がありました。 以上となりますが、何かご質問はありますでしょうか。
議長（小林）	ご質問がないようですので議事に入りたいと思います。 まず、お諮りします。 議案第22号、令和7年度使用教科用図書の採択については県内での採択が終了するまで非公開扱いのため、6.その他（1）令和5年度邑楽町教育委員会点検評価報告書については意思決定過程中案件のため、（4）の長期欠席者等の状況については個人情報案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項及び第8項の規定により、非公開といたしたいと思いますが、異議ございませんでしょうか。 〔異議なし〕
議長（小林）	異議なしと認めます。 それではこれらにつきましては非公開とし、公開案件審議終了後に協議します。それでは、6.その他（2）令和6年度邑楽町教職員研修会について、松崎学校教育課長より説明をお願いします。
学校教育課長（松崎）	お手元の通知「令和6年度邑楽町教職員研修会(オンライン)の開催について」をご覧ください。8月23日（金）14:50からオンラインを中心とした邑楽町教職員研修会を開催します。対象は、管内小中学校教職員ほか学校関係者です。演題は「教員という立場を離れて気づいた3つのこと、そして学校を出てから私が変わったたった1つのこと」です。講師は、一般財団法人館林くらしとあそびの研究所代表理事田端智子（たばたともし）先生です。田端先生は、元教員で邑楽町での勤務経験もある方です。「子どもから大人まで失敗しながらやりきる経験を

	楽しみながら積み重ねて欲しい」という思いから、研究所を立ち上げられました。教育委員のみなさまと事務局の研修会場は、役場 3 階大会議室に設けますので、ご都合の合う方は是非ご出席ください。 ここで、幼保こ小中の連携について報告いたします。この教職員研修会につきましては、連携の一環として園にも声をかけてございます。反対に、園の研修も小学校に向けて連携のお誘いをいただいておりますので紹介させていただきます。幼稚園・こども園三園合同研修会が、8 月 5 日にオンラインで開催されます。管内校長会を通して、小学校にも案内をいたしました。講師は、鳴門教育大学大学院学校教育学部幼児教育コースの教授、佐々木晃氏です。現在、日本教育新聞にて「遊びに誘う財を育てる」と題して連載中の先生でして、今回の講演テーマは「遊びはごちそう 学びは栄養」です。幼児教育と小学校教育との接続・連携も研究されていらっしゃる先生です。今後も、このような研修会の交流などチャンスを捉えて幼保こ小中の連携を充実させて行ければと思います。以上でございます。
議長（小林）	説明が終わりましたが、この件についてご質問等ありますでしょうか。
岡田委員	研修会は、zoom か何かのオンラインで配信するということですか。
学校教育課長（松崎）	はい。講師の先生が役場 3 階より配信をします。講義ではグループ討議なども予定をしており、講師の先生からすると会場に受講者が多少居た方が討議の様子や反応が見やすいということで、各小中学校から 3～4 人に会場で受講をしてもらう予定です。園の先生も会場での受講となります。
岡田委員	これは参加人数が全て入りきらないのも理由にあるのですか。
学校教育課長（松崎）	はい。今回グループ討議を行うので、一度に 6 校全てを集めることは難しいと考えました。
議長（小林）	他にご質問なければ、この件に関しましては、このとおりの承知いただければと思います。次に（3）おうらスポーツフェスティバルについて、藤田生涯学習課長より説明をお願いします。
生涯学習課	私からは、おうらスポーツフェスティバルにつきまして、ご報告させて

長（藤田）	いただきます。基本的な内容としましては、昨年度、長年開催されてきた町民体育祭に替わるおうらスポーツフェスティバルを開催したところですが、当日雨のため、スポレク広場内で行われる予定の屋外イベント等が中止となってしまいました。屋内の体育館では、車イスバスケット等が中止となっていました。屋内の体育館では、車イスバスケットやボッチャ、フライングディスク、武道館では、輪投げやラダーゲッターなどの体験が行われ、多くの来場者で賑わいをみせました。今回は、前回の内容をベースとしながら、別紙要領のような内容を実施する予定です。なお、今年度は区長会をはじめ、体育協会、スポーツ推進委員やスポーツ少年団、商工会、社会福祉協議会などの代表者から組織する実行委員会形式にして、準備をしております。すでに6月20日と7月18日の2回実行委員会議を行い具体的な内容がほぼできあがりました。 資料1枚目と裏面は、骨格となる実施要領が、具体的には9. その他（1）イベントエリアと（2）体験エリア、（3）物販エリア、（4）特別ゲスト等が記載されております。2枚目にはイベントエリアのタイムスケジュールが記載されており、6. Menkoi ガールズとオーランドさん、7. 斎藤佑樹さんが今年度新たに追加となりました。裏面は、体験エリアで昨年度とほぼ同様となっております。「共生社会の実現」ということで、子どもから大人まで、また高齢者や障がいのある方まで、参加を希望する全ての町民が参加できる内容となっております。そして3枚目は、役場職員を中心としたスタッフの係業務内容一覧となっております。 昨年の1回目との変更点としまして、3点あります。 ①体験ツアーの中止：各体験種目で所要時間がバラバラなため、結局一般の方と同じように各体験場所で、順番を待っていただくことになってしまった。また、参加賞の案内が徹底されず二重に参加賞の受け取りをしている方々が見受けられた。申込確認や雨天時の連絡など担当スタッフの負担が大きいなどの理由から体験ツアーは中止となりました。 ②休憩テントの設置方法の変更：第1回では行政区に対してトラック外周にテントの設置を依頼したところでした。しかしテントを設置できる行政区とそうでない行政区との差が大きく出てしまった。区からの出場者の確認のため、申込状況の集計や通知など迅速な対応が求められた。さらに、昼食の確保や飲み物の手配など地区の役員の方々を混乱させてしまったなどの理由により、今回は小学校区ごとに、応援テントを実行委員会で設置することとなりました。 ③開催時間の変更について：昨年は午前9時～午後1時で開催しましたが、誰もがいつでも自由に参加できるイベントということで開催時間を午前10時から午後3時までとしました。
--------------	--

	その他に特別ゲストですが、今回は斎藤佑樹さん（元プロ野球選手・株式会社斎藤佑樹代表取締役）の参加、Menkoi ガールズ（オーランドさんソング&ダンス、イベントの進行も可能）の参加、午後にスタンプラリーや抽選会などを行い午後の集客増を図りたいと考えております。説明は以上でございます。
議長（小林）	説明が終わりましたが、この件についてご質問等ありますでしょうか。
岡田委員	昨年度の反省が生かされていて良いと思います。
中村委員	来賓席などは設けるのでしょうか。
生涯学習課長（藤田）	設ける予定ですが、来賓の数について、昨年大幅に減らしています。一方でその位置は、従来の体育祭とほぼ同じです。今年度屋外の競技をはじめ、大幅に変更した部分もあり、予測の立たない部分があります。またコロナウィルスの流行によるイベント縮小を挟み、若手役場職員の行事への不慣れも予想されますが、同時によい研修の機会になると考えています。例えばテントの設置の仕方でも、災害発生時に職員がスムーズにテントの設置が行えるような学びの機会になります。このような点を踏まえて、南側の来賓席や会場の準備については従来通り行います。
谷津委員	まだ暑いことが予想されますが、テントの数は問題ないでしょうか。
生涯学習課長（藤田）	やや減る予定です。これは行政区でのテント設営を無くし、行事の種目も減らしているためです。特に行政区で強制的に参加するような種目は、各区での負担が大きいため今年度行いません。テントについては区で縛らずに出入り自由な形式で設けます。
谷津委員	コロナウィルスの流行も心配されますが間隔については大丈夫ですか。
生涯学習課長（藤田）	間隔については、国の方針に従い規制をせずに自己判断で距離をとってもらう予定です。
中村委員	テントの設営はどなたがやるのですか。
生涯学習課	業務委託を結ぶ業者をお願いをする予定です。そのための予算は、今回

長（藤田）	おうら祭り実行委員会という形式で別予算として準備をし、迅速な対応ができる体系を整えています。
議長（小林）	他にご質問なければ、この件に関しましては、このとおりの承知いただければと思います。次に（5）令和6年8月行事予定について、松崎学校教育課長・藤田生涯学習課長より説明をお願いします。
学校教育課長（松崎）	会議要項の5ページをご覧ください。8月行事予定のうち主なものを申し上げます。8月2日（金）と8日（木）は、教職員の健康診断が予定されております。11日（日）から17日（土）まで、学校が行事を持たない週となります。19日（月）は、就学児情報交換会があります。小学校の校長と管内園長が、小学校入学後に支援が必要と思われる園児について情報交換を行います。20日（火）は、支援員・相談員研修会があります。スクールカウンセラースーパーバイザーの小山田佐和子氏による講話とグループ協議を予定しております。講話は、「配慮が必要な児童生徒への支援について」と題し、指示が通らない児童生徒に対する接し方や声のかけ方などについてご指導いただきます。21日（水）は、戦没者追悼式が邑の森ホールで開催されます。小中学校からは児童生徒の代表者が参列します。児童生徒を代表して、今回は邑楽南中学校の生徒1名が平和の誓いの作文を朗読します。23日（金）は、先程ご紹介させていただきました教職員向け研修です。28日（水）は、小中学校の2学期の始業式となります。以上でございます。
生涯学習課長（藤田）	続きまして生涯学習課の主な日程をお伝えします。会議要項の6ページ、7ページをご覧ください。まず生涯学習課からは、8月7日（水）に決算審査を予定しています。20日（火）には、第1回東毛地区人権教育指導者研修会を役場で行います。中央公民館では、8月10日（土）から12日（月）まで、ジュニアリーダーキャンプが足利市の名草キャンプ場で行われます。24日（土）、25日（日）には、オペレッタこうもりの公演があります。現在チケット販売中です。また、時代背景が大正末期ということもあり、中野紺関係の資料の展示をホールにて予定をしています。長柄公民館では、8月7日（水）、8日（木）に、ミニチュアクレープ屋さん作り教室が予定されています。お子様に大変人気の教室です。高島公民館では、8月6日（火）、10日（土）に、夏休み子ども陶芸教室があります。こちらも大人気の教室です。町立図書館では、8月6日（火）、7日（水）、8日（木）、9日（金）に、町内の小学生を対象とした

	1 日図書館員の体験を夏休みの恒例行事として行います。最後に町民体育館では、8 月 4 日（日）、11 日（日）、13 日（火）に、町内対抗野球大会を行います。以上です。
議長（小林）	ありがとうございました。ご質問ありますでしょうか。 ないようですので、この件に関しましてご承知おきいただければと思います。
議長（小林）	次に（6）次回教育委員会についてですが、事前に調整させていただきました結果、8 月 28 日（水）の午前 9 時 30 分から開催予定ということにさせていただきました。 こちらの日程でご異議等ございますか。 〔異議なし〕
議長（小林）	異議なしと認めます。 それでは、次回の会議は 8 月 28 日（水）午前 9 時 30 分から行うことをお願いしたいと思います。
議長（小林）	続きまして、（7）その他について、皆様から何かございますか。
谷津委員	学校に設置してある AED について伺います。校舎内に設置している学校が多いと思います。学校が閉まっている時間帯や休日にも社会体育の学校利用がありますし、この猛暑ですので、設置場所を工夫した方がよいのではと思います。予算のかかることですがいかがでしょうか。大泉町も屋外に設置があるようです。
学校教育課長（松崎）	事務局でもこの話題があがりました。県内でも、学校の AED を屋外に設置する動きがございます。屋外への設置に切り替える場合には、校門などの目立つところに「AED はここにあります」と分かる表示が必要で、学校だけでなく町として公共施設も含めた取組を行う方が効果的であると考えております。予算も絡むことですが、ご意見を受け、調査から少しずつ動いてみたいと思います。
議長（小林）	他に皆様からございますか。なければ私の方から 1 点お願いします。 学校と地域との連携・協働についてです。6 月議会で、議員さんから教

	育長への一般質問の中に「本町の教育行政にはどのような課題があって、それにどのように取り組んでいくつもりか」というのがありました。様々な課題があるわけですが、わたしは「学校と地域との連携・協働の一層の推進が課題の一つだ」ということを答弁しました。今、学校は様々な問題や課題を抱えております。しかし、学校内に閉じた力だけの対応・解決は困難です。また、子どもたちに「未来を切り開く力」（問題発見力や探究力・解決力等）を育てていくうえでも、学校内に閉じた力だけでは不十分です。もっと地域の力を生かした教育をしていかなければ、子どもたちに未来を生きる力を十分に育てていくことはできません。邑楽町の教育のすばらしさの一つは、公民館等の社会教育関連施設が充実しており、町民の皆さんの社会教育・生涯学習に対する意欲も旺盛だということです。しかし、その社会教育・生涯学習の取組が学校教育と連携できているかという、まだ十分でない部分があると考えます。充実した社会教育・生涯学習の取組を、各学校の教育目標の実現に向けて、さらに有効に生かすことができれば素晴らしいですし、地域の皆さんの「自らの学びが子どもたちの学びや成長に生かした・生かせる」という喜びや充実感、社会教育・生涯学習のさらなる意欲、社会教育・生涯学習の一層の振興にもつながっていくはずだと考えます。では、具体的に何をやるのかということですが、着目したいのが公民館です。邑楽町の公民館には社会教育や生涯学習を熱心に取り組んでいらっしゃる地域の方がたくさんいらっしゃいます。そういう方に、公民館でやっている講座等の内容を、小学校のクラブの時間に指導していただくというのも考えられますし、その成果（作品等）を公民館まつりで発表するというのもあると思います。また、小中学校の総合的な学習の時間に、公民館活動をしている地域の方が講師として入るというのも考えられると思います。そこで、今月の管内小・中学校長会議、昨日の社会教育施設の館長さんの会議それぞれの場で、学校と公民館双方で連絡をとりあってくださいとお願いをしました。来年度、総合やクラブ等、どんな教科・領域の、どんな場面で、どのような連携・協働ができるかを話し合い、年間指導計画に入れ込んでほしいというお願いです。これは、「地域とともにある学校」への一歩です。実は、以前に子ども議会に代わり、総合的な学習の時間の成果を生かした子どもフォーラムを来年度から予定しているという話をしましたが、それにもつながっていきます。公民館等とおして、子どもたちが地域の「ひと」「もの」「こと」としっかりふれあいながら「地域のすばらしさ」を学び、地域の地域課題の解決に向けて、地域の方々と協働してつくりあげる提言、フォーラムにし
--	--

	ていけたらと思っています。勿論これは、教育委員会内でも学校教育課だけで進められることではありません。生涯学習課と学校教育課双方が連携・協働して進めていきます。藤田課長、松崎課長にも連携・協働してことに当たってほしいことを伝えております。教育委員の皆様におかれましても、ご理解とご協力をお願いいたします。また、先日子ども議会の話が出ました。その際、具体的にまだ計画しているところだが、子ども議会に代わって総合的な学習の時間を生かしたフォーラムのようなものを予定している、という話を少ししました。私は、地域の方々にもこの探求学習に参加していただき、地域の良さや課題を子どもたちに充分に伝えてもらいたいと思っています。そこから、子どもたちは様々なものを感じ、追求して、その結果を地域の方へ提言や意見として発表するようなフォーラムに繋げていけるといいなと考えています。まだ先のことになるかもしれませんが、そのように進めていけたらと思っています。繰り返しになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。この件に関しまして、何か質問はございますか。
中村委員	例えば、学校の先生方の負担が若干気になるところです。過去にあった生涯学習課と先生方を絡めた邑楽町の河川の学習活動でも、先生方の負担が大きいことも理由となり廃止になっていたように思います。そのため、この点についても考慮して進めていただけたらと思います。
議長（小林）	承知しました。現在学校現場はコロナウィルスの流行期間を挟み、地域と学校との距離感が大きくなってしまっているように思います。この取り組みを地域とのつながりを復活させるチャンスの一つとしていきたいと思っています。
岡田委員	この話の「地域」とは誰を指しますか。地域の代表として区長を指している場合、既にさまざまな役職を持っています。その他の旗振りなど、地域ボランティアの参加者を指しているのでしょうか。
議長（小林）	この話における「地域の方」とは本来、学校等で計画をしたものに、興味を持ち参加を希望した人、特技を生かしてもらいたい人、学習の成果を見せてもらいたい人を指します。他に質問はございますか。事務局は何かありますか。
学校教育課	学校教育課から連絡します。お配りしてございます資料、令和6年

長（松崎）	度「各教科等授業改善プロジェクト」公開授業一覧をご覧ください。県義務教育課、総合教育センター、各教育事務所の取組です。地図と一覧表で県内の公開授業が紹介されておりますが、邑楽町では、11月25日（月）に邑楽中学校3年生の学級活動の授業が公開されます。都合のつく方は、是非参観をお願いします。チラシには申込のQRコードが掲載されておりますが、教育委員のみなさまが参観なさる場合は事務局へご一報をお願いします。事務局分と併せて県担当者へ報告することになっております。なお、町外の公開授業の参観も可能ですので、ご希望のある方は事務局までお声がけください。 次に、管内校長会の報告を2点いたします。1点目。子ども支援課から「児童虐待に関わる関係機関連携対応マニュアル」が学校へ配布されました。マニュアルには、「幼稚園・保育園・認定こども園・小中学校の初期対応」の手順がフローチャートで示されており、見守りや支援の方法、関係機関との連携についてもわかりやすく整理されております。事案が発生した場合には、マニュアルを参照し役場の中も横につながって学校と一緒に対応してまいります。2点目。学校教育課からはJAFのホームページを紹介いたしました。JAFのホームページには、VR疑似体験の動画など運転手目線のものが掲載されておりまして、子どもが見ても交通指導に役立つのではと思い紹介しました。群馬県は、中高生の交通事故が多いので、教職員も児童生徒も視覚的に交通安全の認識を深めてもらえればと思います。以上でございます。
議長（小林）	何かご質問ありますでしょうか。特にないようですので、非公開案件に移りたいと思います。議案第22号、令和7年度使用教科用図書の採択について審議します。 以下非公開
議長（小林）	議案第22号、令和7年度使用教科用図書の採択については、原案どおり決定したいと思います。続きまして、6その他の(1)令和5年度邑楽町教育委員会点検評価報告書について、を議題とします。 以下非公開
議長（小林）	次に、その他の(4)長期欠席者等の状況について、を議題とします。

議長（小林）	以下非公開 それでは以上で6月の教育委員会会議を閉会いたします。 ありがとうございました。
--------	---